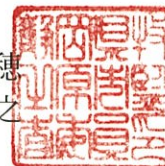


牧之原市監査委員告示第3号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定による監査を牧之原市監査基準（令和2年牧之原市監査委員訓令第1号）に基づいて実施したので、その結果を同条第9項及び第10項の規定により下記のとおり公表する。

令和5年9月8日

牧之原市監査委員 飯塚 貴穂
同 原口 康之



財政援助団体等監査に関する報告及び意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定による監査を牧之原市監査基準（令和2年牧之原市監査委員訓令第1号）に基づいて実施したので、その結果及び意見を同条第9項及び第10項の規定により下記のとおり提出する。

記

第1 監査の種類

財政援助団体等監査

第2 監査の対象及び団体、担当（所管）課

令和4年度の補助金等に係る部分

監査対象団体	担当（所管）課
社会福祉法人 牧之原市社会福祉協議会	福祉こども部 社会福祉課

第3 監査の着眼点

1 所管課に係る監査

- (1) 補助金等の目的、金額、交付の方法・時期・手続き、条件等が適法かつ妥当であるか。
- (2) 当該補助金の公益上の必要性の有無。
- (3) 補助金等の効果および条件の履行の確認が適切に行われているか。
- (4) 団体に対する指導監督が適切に行われているか。

2 団体に係る監査

- (1) 補助金等に係る会計処理が適切に行われているか。
- (2) 補助金等が事業計画にそって、補助等の対象事業に適切かつ効果的に用いられているか。

第4 監査の主な実施内容

監査の実施にあたっては、あらかじめ指定した財政援助団体から提出を求めた監査資料に基づき事前監査をするとともに、当日は団体と補助金関係担当課職員からの説明を聴取し、監査の着眼点に基づき監査を実施した。

第5 監査の実施場所及び日程

牧之原市相良総合センターい〜ら 会議室
令和5年6月29日(木)

第6 監査の結果

監査の対象とした牧之原市社会福祉協議会への補助金に係る事務事業は、適正に執行されていると認められた。

第7 監査の意見

【社会福祉協議会・社会福祉課】

- 1 社会福祉協議会運営事業補助金については、そのほとんどが人件費等の固定費に充当されているのが現状である。協議会の自主財源のうち、介護保険事業収入については、新型コロナウイルス感染症対策の影響で利用者が減少したことにより大幅な収益減となっている。コロナ禍収束後の介護保険事業（在宅福祉事業）について、市民に選ばれるような魅力ある事業展開を図る等、長い目でみて社会福祉協議会の健全運営に繋がるよう、市とも連携して取り組んでいただきたい。また、新卒者の確保に向けた学校訪問や、中途採用・パートタイマー採用、有資格者の育成など、新たな視点を取り入れ、人材確保に努めていただきたい。
- 2 社会情勢の変化等により各相談内容が多様化・複雑化し、困難ケースへの対応も求められる中、担当職員のスキル向上と併せ、働き方改革への取り組みも必要と思われる。居宅介護支援事業所・訪問介護事業所を統合し業務効率化を図る、また対象者の早期発見・早期支援に繋げるために、社会福祉協議会内の各担当者間での連携体制を構築するなど、既に様々な業務改善に取り組んでいただいているが、今後は、社協や行政だけでなく、他の民間事業者や地域住民とも連携し、支援を必要とする方を早期に適切なサービスに繋がられるような見守り支援体制づくりに取り組んでいただきたい。

第8 監査結果の概要

- 1 役員及び職員数（令和5年6月29日現在）
役員（2年任期）会長1人、副会長1人、理事6人、監事2人
評議員（4年任期）13人
事務局 事務局長1人、職員51人（育休・休職中・嘱託・市役所派遣含む）
臨時職員67人

2 補助金の交付及び受入について

(1) 令和4年度牧之原市社会福祉協議会運営費補助金は3回に分け、総額54,748,000円が、一般会計3款(民生費)1項(社会福祉費)1目(社会福祉総務費)18節(負担金補助及び交付金)から交付されている。この補助金は、人件費、施設利用費をはじめ、ボランティア活動費、マイクロバス管理費など、きめ細やかな事業展開により地域福祉の向上を図るために活用されている。

牧之原市社会福祉協議会運営費補助金使途明細

単位：円

項目	決算額	勘定科目	補助金 充当額	備考
社会福祉協議会事務局 人件費	51,643,144	職員俸給	18,560,424	補助対象職員 一般職員17人 パート職員6人含む
		職員諸手当	12,277,823	
		パートタイマー給与	6,608,814	
		法定福利費等	8,552,939	
		小計	46,000,000	
社会福祉協議会事務局 運営費	7,501,186	福利厚生費	572,437	職員健康診断料等
		被服費	52,899	防災用ズボン等
		研修研究費	55,530	出張旅費等
		消耗品費	776,605	印刷機トナー等
		印刷製本費	851,967	コピー料金等
		修繕費	750	PC、印刷機修理代
		通信運搬費	814,792	電話使用料等
		業務委託費	132,000	経理システム等
		手数料	574,517	振込手数料等
		保険料	208,800	公用車任意保険料等
		賃借料	949,014	コピー機、公用車リース料
		租税公課	167,800	自動車税
		保守料	191,191	パソコン等保守料
		車輛費	795,590	公用車車検、点検代、ガソリン代等
		雑支出	18,381	印鑑証明等
小計	6,162,273			
マイクロバス管理費	807,041	車輛費	505,461	点検、燃料代、高速道路代
		小計	505,461	
ボランティア活動費	762,666	給食費	65,560	災害時備蓄
		消耗品費	195,982	ボランティア講座消耗品等
		保険料	2,240	ボランティア講座保険料
		旅費交通費	18,770	研修、 ボランティア研究集会参加費
		通信運搬費	18,400	切手代
		会議費	10,221	ボランティア講座茶菓子等
		広報費	208,901	ボランティア活動チラシ
		手数料	592	振込手数料

項 目	決算額	勘定科目	補助金 充当額	備 考
		助成金支出	242,000	ボランティア連絡会、 災害ボランティア助成金
		小 計	762,666	
介護用具貸与事業費	0		0	
		小 計	0	
施 設 利 用 費	1,317,600	助成金支出	1,316,500	前期120名、後期120名
		手数料支出	1,100	両替手数料
		小 計	1,317,600	
		合計	54,748,000	

(2) 令和4年度牧之原市福祉関係団体活動費補助金は、1,521,000円が、一般会計3款(民生費)1項(社会福祉費)1目(社会福祉総務費)18節(負担金補助及び交付金)から交付されている。この補助金は、牧之原市から社会福祉協議会を通して関係9団体に交付され、福祉活動の円滑な運営を図るため活用されている。

牧之原市福祉関係団体活動費補助金明細

単位：円

	団 体 名	補助金額
1	牧之原市身体障害者福祉会	450,000
2	牧之原市手をつなぐ育成会	178,000
3	N P O 法 人 精 神 保 健 福 祉 み ど り 会	76,000
4	榛原地区相良更生保護女性会	55,000
5	榛原地区榛原更生保護女性会	45,000
6	榛 南 断 酒 会	69,000
7	榛原地区保護司会相良支部	333,000
8	榛原地区保護司会榛原支部	210,000
9	法 務 省 榛 原 保 護 区 榛 原 地 区 保 護 司 会	105,000
	合 計 (9 団 体)	1,521,000

(3) 令和4年度牧之原市戦没者遺族等援護事業費補助金は、791,000円が、一般会計3款(民生費)1項(社会福祉費)1目(社会福祉総務費)18節(負

担金補助及び交付金) から交付されている。この補助金は、牧之原市から社会福祉協議会を通して団体に交付され、戦没者慰霊祭をはじめ援護事業の円滑な運営を図るため活用されている。

牧之原市戦没者遺族等援護事業費補助金明細

単位：円

	団 体 名	補助金額
1	牧 之 原 市 遺 族 会	791, 000

(4) 令和4年度牧之原市福祉関係団体活動費補助金(高齢者ふれあい・いきいきサロン) 1,452,000円は、一般会計3款(民生費)1項(社会福祉費)3目(老人福祉費)18節(負担金補助及び交付金)から交付されている。この補助金は、牧之原市から社会福祉協議会を通して37団体に交付され、各々に活用されている。

牧之原市福祉関係団体活動費補助金(高齢者ふれあい・いきいきサロン)明細

単位：円

	団 体 名	補助金額
1	高 齢 者 ふ れ あ い ・ い き い き サ ロ ン	1, 452, 000

以上報告する。